

新たな国の施策「風しんの追加的対策」に係る事業の実施(平成31年2月1日施行)

全国で風しん撲滅を目的に対象年齢の方の抗体保有率を向上させる取り組みを開始します。

(2020年7月末までに5%、2022年3月末までに10%向上することを目標。そのために、全国で抗体検査を920万人、予防接種を190万人に実施)

事業概要

・全国の40・50歳代男性を対象に**全国的に風しん抗体検査**を実施します。

・検査の結果「十分な量の風しん抗体がない方」に、**風しん定期予防接種(第5期)**を実施します。

・対象者へお住まいの市町村から全国共通のクーポンを発送します。

実施期間(予定)

平成31年4月1日から3年間(令和4年3月31日まで)

対象者(いずれも男性) 対象者は3年間変わりません

①**40歳～47歳** (s47年4月2日～s54年4月1日生)

参考 船橋市:38,626人 全国:約646万人

②**48歳～57歳** (s37年4月2日～s47年4月1日生)

参考 船橋市:50,087人 全国:約888万人

【参考 船橋市の事業開始時期・クーポン発送時期】

開始時期:平成31年4月1日から

クーポン発送時期:対象者①:令和元年5月末発送済み

対象者②:令和2年2月末発送予定

検査・接種の流れ(概要)

市は全国共通「クーポン券」を発送

- ・船橋市が対象者(市民)にクーポン券を発送
- ・同様に他自治体も住民にクーポン券を発送

クーポン券			
検査	シール	シール	シール
予防	シール	シール	シール
接種	シール	シール	シール

「クーポン券」を持って医療機関で抗体検査を受診

- ・検査方法:HI法、その他EIA法等
- ・受診者自己負担額:無料

採血

医療機関から結果を説明

- ・HI法で8倍以下(相当) → 定期予防接種の対象(十分な量の風しん抗体がない)

”十分な量の風しん抗体がない方”と判定された場合は

風しん予防接種(第5期)を実施 ※「クーポン券」が必要

- ・原則、MRワクチン(麻疹・風しん混合ワクチン)
- ・接種者自己負担額:原則、無料

ワクチン

全国の医療機関で受診できます

【全国共通「クーポン券」を使って全国の医療機関でも受診できる】

◆受診者の利便性を確保するため、国は
①**特定健診や事業所健診で受診できる**

②**全国の医療機関で受診できる**

体制を整備しています。

※受診できる医療機関は国のホームページに掲載

◆住んでいる市区町村以外の医療機関や健診機関で検査を受診・ワクチンを接種することができます。

◆クーポン券が届きましたら、上記の機会を活用し、「風しん抗体検査」の受診と「予防接種」の接種をしましょう。

※クーポン券発送時期はお住まいの市町村ホームページ等で確認してください。